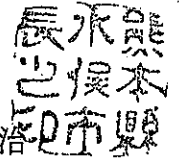


水総医第736号
令和6年10月2日

熊本県知事 木村 隆 様

開設者氏名 水俣市長 高岡 利治



国保水俣市立総合医療センターの地域医療支援病院の業務報告について

このことについて、医療法第12条の2の規定に基づき、令和4年度の業務報告書を提出します。

記

1-1 開設者の住所及び氏名

住所	〒867-8555 熊本県水俣市陣内1丁目1番1号
氏名	水俣市長 高岡 利治

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

1-2 病院の名称

国保水俣市立総合医療センター

1-3 病院の所在地

〒867-0041
熊本県水俣市天神1丁目2番1号
電話 (0966-63-2101)

1-4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
0床	4床	0床	床	357床	361床



1-5 施設の構造設備

施設名	設備の概要
集中治療室	(主な設備) 救急蘇生装置、医用テレメーター、人工呼吸器一式、吸引器具、救急蘇生カート、除細動器、輸液ポンプ、心電計、ネブライザー、監視カメラ 病床数 10 床 (ハイケアユニット病床) (主な設備)
化学検査室	(主な設備) 臨床化学自動分析装置、免疫自動分析装置、血糖測定装置、HbA1c 測定装置、血沈測定装置、多項目自動血球分析装置、全自動血液凝固分析装置、アンモニア測定装置、ビリルビンメーター、自動浸透圧測定装置、血液ガス測定装置、全自動輸血装置、尿一般自動分析装置、全自動尿中有形成分分析装置、便潜血分析装置、光学顕微鏡
細菌検査室	(主な設備) 全自動血液培養装置、全自動同定感受性検査装置、遺伝子増幅検査機器、安全キャビネット、光学顕微鏡
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置、密閉式自動包埋装置、オートスメア、凍結標本作製装置、パラフィン包埋ブロック作製装置、カセット印字機、スライドガラス印字機、リトラトーム、光学顕微鏡、遠隔病理診断システム、臓器撮影装置、卓上型局所排気装置、卓上型安全キャビネット、顕微鏡撮影装置
病理解剖室	(主な設備) 解剖台
研究室	MEGセンター (主な設備) 脳磁波計
講義室	室数 7 室 収容定員 250 人
図書室	室数 1 室 蔵書数 730 冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 酸素ボンベ 2 本、ストレッチャー 1 台、100V 電源 保有台数 1 台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 13.86㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

2-1 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率		67.9%	算定 期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率		151.8%		
算出 根拠	A：紹介患者の数			4,066人
	B：初診患者の数			5,986人
	C：逆紹介患者の数			9,087人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

3 共同利用の実績

3-1 共同利用の実績

- ① 前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数：636件
- ② ①の医療機関のうち、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数：636件
- ③ 共同利用に係る病床の病床利用率：27.60%
- ④ その他：0

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

3-2 共同利用の範囲等

- ① 建物
「全部」
- ② 設備、器械又は器具
(共同利用の対象としているものを具体的に記載)
 - ・中央手術室の全設備
 - ・放射線科のCT、MRI、RI、X線テレビ、アンギオ装置、骨密度装置

3-3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 ☒ 有 ・ 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名： 溝上 守
職 種： 看護師

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

3-4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係の有無
介護医療院 ふちがみ	医療法人ひ ろすえ会	水俣市 塩浜町 2-19	整形外科・内 科・リハ科	無し
湧上クリニ ック	医療法人ひ ろすえ会	水俣市 塩浜町 2-19	整形外科・内 科・リハ科	無し

本田レディースクリニック	本田 賀裕	水俣市 浜町3-6-21	産婦人科・内科	無し
水俣協立病院	医療法人芳和会	水俣市 桜井町2-2-12	内科・循環器科・消化器科	無し
水俣病院	浮池 正春	水俣市 浜4051	精神科	無し
介護老人保健施設やすらぎ苑	社団法人水俣市芦北郡医師会	水俣市 浜4051	内科・リハビリテーション科	無し
山田クリニック	医療法人善哉会	水俣市 旭町2-2-5	内科・呼吸器科・消化器科	無し
まなベクリニック	眞鍋 哲郎	水俣市 古賀町2-5-36	泌尿器科・内科	無し
溝部病院	医療法人康生会	葦北郡 芦北町湯浦403-1	内科・消化器科	無し
芦北とりかい眼科	鳥飼 慶	葦北郡 芦北町芦北2413-1	眼科	無し
篠原医院	医療法人新清会	葦北郡 芦北町佐敷370-1	内科・小児科・皮膚科・リハ科	無し
新清苑	医療法人新清会	葦北郡 芦北町芦北2727-1	内科・小児科・皮膚科・リハ科	無し

竹本医院	森 健一郎	葦北郡 芦北町 湯浦 218-3	神経内科・内科	無し
七浦てらさ きクリニック	医療法人寺 崎会	葦北郡 芦北町 芦北 2090	泌尿器科	無し
宮島医院	医療法人伸 和会	葦北郡 芦北町 佐敷 348-1	消化器科・内科	無し
百崎内科医 院	百崎 末雄	葦北郡 芦北町 田浦806	内科・循環器 科・呼吸器科	無し
井上医院	医療法人弘 翔会	葦北郡 芦北町 佐敷167	外科・内科・胃 腸科・小児科	無し
芦北クリニ ック	医療法人康 生会	葦北郡 芦北町 湯浦 417-1	内科・消化器科	無し

(注) 当該病院と同一の二次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

4 救急医療の提供の実績

4-1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏 名	勤務の態様		勤務時間	備 考
1	医師	廣瀬 豊樹	常勤	非専従	8:30~17:15	救急センター長
2	医師	当直医	常勤	非専従	8:30~17:15 17:15~8:30	
4	看護師	岡田 美保子	常勤	非専従	8:15~17:00	
5	看護師	橋本 奈生美	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
6	看護師	山田 恭子	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
7	看護師	井手下 雅樹	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
8	看護師	原田 智美	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
9	看護師	築地 こころ	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
10	看護師	元山 貴子	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
11	看護師	植田 希光子	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
12	看護師	重留 真帆	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
13	看護師	森 千里	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	
14	看護師	本山 理紗	常勤	専従	8:15~17:00 16:30~9:00	

4-2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	23 床
専用病床	10 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

4-3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設 備 概 要	24時間使用の可否
C T 室	25m ²	(主な設備) 128列MDCT	可
M R I 室	35m ²	(主な設備) 1.5T	可
M R I 室	25m ²	(主な設備) 3.0T	否 (20時間)
I V R - C T 室	55m ²	(主な設備) 血管造影・64列C Tの組み合わせ	可
心血管造影 室	50m ²	(主な設備) 心血管造影装置	可
高気圧酸素 治療室	17.9m ²	(主な設備) 第1種装置	可

4-4 備考

救急病院認定の告示 熊本県告示第105号
令和5年2月12日から令和8年2月11日まで

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

4-5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	1,633人 (777人)
上記以外の救急患者の数	5,698人 (499人)

合 計	7,331人 (1,276人)
-----	---------------------

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。(1466?)
括弧内には、それぞれの患者数のうち、入院を要した患者数を再掲すること。

4-6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

5-1 研修の内容

別表(「令和5年度研修会開催実績」)のとおり

5-2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	68回
(2) (1) の合計研修者数	5,921人

(注) 1 研修実績には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修者の実数を記入すること。

5-3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無
イ 研修委員会設置の有無
ウ 研修指導者

① 有 ・ 無
② 有 ・ 無

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

研修指導者氏名	職 種	診療科	役職等	臨床経験数	特記事項
阿部 道雄	医師	外科	院長	32年	教育責任者
廣瀬 豊樹	医師	循環器内科	副院長	37年	
楠 真一郎	医師	放射線科	副院長	23年	
工藤 真励奈	医師	脳神経外科	脳神経センター長	24年	
松井 幹夫	医師	産婦人科	部長	37年	
馬場 知子	医師	麻酔科	部長	38年	
藤澤 和夫	医師	代謝内科	診療部長	22年	
黒澤 孝一	医師	小児科	部長	27年	
岩下 仁	医師	泌尿器科	部長	25年	
田代 康正	医師	呼吸器内科	診療部長	24年	
谷川 広紀	医師	皮膚科	部長	15年	
上村 智明	医師	循環器内科	部長	16年	
志垣 博信	医師	外科	部長	17年	
宮崎 信	医師	整形外科	診療部長	24年	
井 健一朗	医師	脳神経内科	部長	11年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

5-4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
本館5階第1会議室	64m ²	(主な設備) 机、椅子、ホワイトボード (間仕切りを取り除けば、下記5階第2会議室と一体の会議室として使用可)
本館5階第2会議室	64m ²	(主な設備) 机、椅子、ホワイトボード、衛星通信放送受信用テレビ、VTR、演台、スピーカー、マイク (間仕切りを取り除けば、上記5階第1会議室と一体の会議室として使用可)
本館5階応接室	18m ²	(主な設備) 机、椅子
西館6階講義室	106m ²	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、スクリーン、演台、スピーカー、マイク、各種AV機器
西館6階第1会議室	74m ²	(主な設備) 机、椅子、スピーカー、マイク
西館6階第2会議室	36m ²	(主な設備) 机、椅子 (間仕切りを取り除けば、下記6階第3会議室と一体の会議室として使用可)
西館6階第3会議室	36m ²	(主な設備) 机、椅子 (間仕切りを取り除けば、上記6階第2会議室と一体の会議室として使用可)
(各会議室共通)		(主な設備) ノート型パソコン2台、プロジェクター2台、スクリーン2台 なお、上記以外に各部署専用のOA機器あり

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者の職・氏名	(医科診療情報) 院長 阿部 道雄 (歯科診療情報) 歯科口腔外科部長 尾木 秀直 (行政文書等) 院長 阿部 道雄
管理担当者の職・氏名	診療情報管理室主査 湯川 理沙

	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等	総務課、診療情報管理室、各診療科外来及び総合情報システム	各日誌は台帳として保管。その他診療記録等は、総合情報システム（電子カルテシステム）内。一部診療科は紙カルテ・台帳により保管。
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療支援センター
	救急医療の提供の実績	総務課、医事係
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課
	閲覧実績	地域医療支援センター、診療情報管理室
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事係

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者の職・氏名	院長 阿部 道雄
閲覧担当者の職・氏名	診療情報管理室主査 湯川 理沙
閲覧の求めに応じる場所	診療情報管理室、地域医療支援センター、総務課、各診療科、各病棟、各会議室
閲覧の手続の概要 別紙（国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧に関する事務取扱規定）のとおり	

前年度の総閲覧件数		0件
(再掲) 閲覧者別の件数	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(注) 閲覧件数については、前年度の延べ数を記入すること。

8 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回
委員会における議論の概要	
別紙（議事録の写し）のとおり	

（注） 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	地域医療支援センター・その他（外来・病棟）
主として患者相談を行った者 （複数回答可）	地域医療支援センター 看護師 溝上 守 同上 湯元 市子 同上 山田 美樹子 医療ソーシャルワーカー 藤本 未央子 同上 福田 貴子 同上 川本 哲朗 同上 柏木 佳奈 同上 村田 栞 同上 上原 吉雄
患者相談件数	1,6151件
患者相談の概要	
① 保健福祉手続きに関する相談 介護保険・障害者・自立支援及び地域福祉に関する申請手続き、他県との連絡調整及び他のサービスの紹介・助言を行う。 923件	
② 医療費等の支払いに関する相談 健康保険、高額医療手続き等医療費の支払い方法の相談や、各種保険手続き、各公的補助（扶助）制度等の紹介・助言等を行う。 84件	
③ 入退院調整等に関する相談 患者の入院及び退院に関し、病棟及び家族との調整を図り、自宅訪問を行うほか、関係部署・機関との調整会議を開催し、スムーズな調整を図る。 12,356件	
④ その他相談 診療に関する苦情・相談・カルテ開示及び普段の生活の悩み・心配事等への相談。	

仕事と治療の両立支援相談、身体に関する不安や悩み、病気の予防・治療に関する相談等に応じる。

2,788件

※詳細は別表（令和4年度相談業務報告）のとおり

（注） 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。

また、個人が特定されないよう配慮して記載すること。

10 地域における医療の確保を図るために特に必要であるものとして都道府県知事が定めた事項

都道府県知事が定めた内容
ア) 医師の少ない地域を支援すること。 イ) 近接している医療機関と競合している場合は、地域医療構想調整会議における協議に基づき、医療需要に応じ、必要な医療に重点化した医療を提供すること。 ウ) 平常時からの準備も含め、新興感染症等がまん延し、又はそのおそれがある状況において感染症医療の提供を行うこと。 エ) 平常時からの準備も含め、災害時に医療を提供すること。
実施状況
ア) 医師の少ない地域を支援すること。 ⇒県や大学から支援をいただき、当院附属の久木野診療所への診療派遣や、地域の医療機関に対する宿日直業務派遣を行っています。
イ) 近接している医療機関と競合している場合は、地域医療構想調整会議における協議に基づき、医療需要に応じ、必要な医療に重点化した医療を提供すること。 ⇒該当しないものと考えています。
ウ) 平常時からの準備も含め、新興感染症等がまん延し、又はそのおそれがある状況において感染症医療の提供を行うこと。 ⇒新興感染症を想定した訓練の実施や院内の感染対策、防護服の備蓄、入院医療の提供も備えた整備を行っています。
エ) 平常時からの準備も含め、災害時に医療を提供すること。 ⇒地域災害拠点病院及び DMAT 指定医療機関として機能維持及び強化するとともに、大規模災害を想定した訓練を実施しています。

1 1 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する事項

(注) この項目に関する報告については、任意です。

1 1 - 1 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有 ・ 無
・ 評価を行った機関名 日本医療機能評価機構 ・ 評価を受けた時期 2023年8月18日	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

1 1 - 2 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有 ・ 無
【情報発信の方法、情報発信内容等の概要】 ・ 広報誌の発行及び、地域医療連携懇話会を開催し近隣の医療・福祉機関に対し情報発信を行っている。	

1 1 - 3 退院調整部門

退院調整部門の有無	有 ・ 無
【退院調整部門の概要】 地域医療支援センターの医療ソーシャルワーカー5名と、看護師2名が担当している。	

1 1 - 4 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	有 ・ 無
【策定した地域連携クリティカルパスの種類及びその内容】 芦北水俣圏域脳卒中地域連携パス 【地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み】	

国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院の管理及び運営に関する 諸記録の閲覧に関する事務取扱規程

(目的)

第1条 国保水俣市立総合医療センター（以下「当院」という。）が地域医療支援病院として連携する医療機関の医師等で次条に定める者が、当院の管理及び運営に関する諸記録（以下「管理記録等」という。）を閲覧するにあたっては、「水俣市情報公開条例（平成12年条例第39号）」（以下「条例」という。）及び「水俣市情報公開条例施行規則（平成12年規則第14号）」（以下「規則」という。）によるほか、この規程の定めるところによるものとする。

(閲覧者)

第2条 この規程の定めるところにより、管理記録等を閲覧できる者は、当院に患者を紹介しようとする医師、歯科医師及び地方公共団体とする。

(閲覧の範囲)

第3条 前条の閲覧者が閲覧できる管理記録等は、次の各号のとおりとする。

- (1) 共同利用の実績
- (2) 救急医療の提供実績
- (3) 地域の医療従事者の資質向上を図るための研修実績
- (4) 閲覧実績
- (5) 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績を明らかにする帳簿

(閲覧責任者)

第4条 この規程の取り扱いにより管理記録等を閲覧させるときの責任者（以下「閲覧責任者」という。）は、当院副院長とする。

(閲覧手続)

第5条 第2条に規定する閲覧者は、次の各号に基づく手続により管理記録等を閲覧するものとする。

- (1) 管理記録等の閲覧窓口は、当院診療情報管理室とする。
- (2) 閲覧者は、別記様式1「病院の管理・運営に関する諸記録閲覧申込書」に必要事項を記入し、当院診療情報管理室係員（以下「係員」という。）に提出して申請する。
- (3) 係員は、管理記録等の閲覧の可否について閲覧責任者の決裁を受ける。
- (4) 閲覧責任者が、閲覧を可とした場合は、管理記録等の該当物を準備し、係員同席の上で閲覧者の閲覧に供する。

(5) 閲覧に供する場所は、当院の診療情報管理室、地域支援センター、総務課、会議室及び応接室の中から、閲覧の内容、所要時間、閲覧者の利便性等を勘案して係員が指定できるものとする。

(6) 閲覧責任者が、閲覧を不可とした場合は、係員は閲覧が不可となった理由を閲覧者に説明して承諾を得なければならない。

(7) 閲覧者は、閲覧申請の結果及びその理由に不服がある場合、条例及び規則の定めるところにより、異議申し立てを行うことができるものとする。

(記録及び保管)

第6条 係員は、管理記録等の閲覧状況について記録した台帳を別記様式2により作成し、前条第1号により提出された閲覧に係る申込書と共に保管しなければならない。

2 前項の書類の保存年限は5年間とする。

(その他)

第8条 この規程に定めるもののほか、管理記録等の閲覧に関し必要な事項は、水俣市病院事業管理者が定める。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成23年7月1日から施行する。

令和5年度第1回 国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会

<会議概要>

令和5年6月16日(金) 18:00~18:45 場所: あらせ会館

参加者: 永田副委員長、中村委員、佐渡委員、石澤委員、吉富委員、岩坂委員、稲田委員
 松本委員、田中委員、葦浦委員、小村委員、寺岡委員、堤委員、坂本病院事業管理者、
 阿部院長、楠副院長、松下看護部長、上田総務課長、元村室長、山内係長、大塚技師長、
 柏木主査、溝上 欠席: 眞鍋委員長

資料の概要

(1) 令和4年度患者受入状況(患者紹介率及び逆紹介率を含む)について

令和4年度の実績は、紹介患者数3,644人、初診患者数9,368人、時間内救急搬送患者数571人、時間外初診患者数2,077人、診療情報提供数9,373件で、紹介率は54.2%。逆紹介率は139.5%。2月の紹介率61.6%、逆紹介率180.3%、3月の紹介率66.5%、逆紹介率201.6%と回復してきている。

3月の委員会にて眞鍋委員長より、紹介率・逆紹介率が基準を満たさない状況になるとの質問があり、その回答としてP2満たない基準に対して2年程度の期間の改善計画を求める。また、それでも満たされない場合は医療審議会の意見を聞き取り扱いを決定するとされています。

令和4年度の診療情報提供書の地域別実績は、紹介総件数は12,825件水俣市で5,361件、葦北郡で1,557件、出水郡市で2,015件、伊佐市で373件、阿久根市で328件となっており、前年比では水俣市・伊佐市・阿久根からは増加、逆紹介については阿久根市で増加、その他の地域で減少。

(2) 令和4年度施設開放状況実績について

高額医療機器の開放状況について、令和4年度の実績は、CTで9,094件中203件、MRIで4,133件中386件、RIは273件36件の利用となっている。

開放型病院の利用状況について。開放型病床として4床稼働。1.20%

(3) 令和4年度現在救急医療の提供状況について

令和4年度に救急外来を受診し入院となった患者が1,466人、外来で終了した患者が8,049人、合計9,515人の方が受診。前年度より入院が28人増、外来で2,371人増。

(4) 令和4年度の研修会実績及び現在研修計画等について

。開催回数は83回、院内参加者5,453人、院外参加者518人、合計5,

	971 人。 全体に対する質問 永田議長：現在の紹介率・逆紹介率について予測は？ →コロナ窩の方が5 類となりおちついてきたのか、紹介率・逆紹介率ともに上がっていくのではと考えている。 吉富委員：研修について今後の開催状況は → 同じく、研修等は開催していく予定 松本委員：現在の水俣市のコロナ感染状況は？ →現在の熊本県の定点3.4、面会制限を来週より計画している。
次回開催予定	令和5 年9 月

令和5年度第2回 国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会

<会議概要>

令和5年9月29日(金) 17:00~18:00 場所: 国保水俣市立総合医療センター
 参加者: 眞鍋委員長、永田副委員長、中村委員、佐渡委員、吉富委員、岩坂委員、稲田委員、松本委員、田中委員、葦浦委員、小村委員、堤委員、坂本病院事業管理者、阿部院長、松下看護部長、上田総務課長、元村室長、山内係長、大塚技師長、柏木主査、溝上 欠席: 石澤委員、寺岡委員

資料の概要

(1) 令和5年度7月末現在患者受入状況(患者紹介率及び逆紹介率を含む)について

令和5年度7月末現在の実績は、紹介患者数 1,326 人、初診患者数 2,903 人、時間内救急搬送患者数 223 人、時間外初診患者数 624 人、診療情報提供数 3,181 件で、紹介率は 64.5%。逆紹介率は 154.7%。と回復してきている。

令和5年度7月末現在の診療情報提供書の地域別実績は、紹介総件数は 4,192 件、令和3年、4年と 100 件ほどずつ減少してる。特に水俣市・芦北地区で昨年と比較して 50 件程ずつ減少しており、出水郡市、阿久根市増加している。逆紹介件数に関しましては令和5年7月末現在では、249 件増の 3,891 件となっており、地域別にみると水俣市・出水郡市・阿久根市で増加、芦北、伊佐市、熊本県で減少している。

※紹介患者数、初診患者数が減少しているのはコロナの影響でしょうか
 →コロナの影響が考えられます。

(2) 令和5年度7月末施設開放状況実績について

高額医療機器の開放状況について、令和5年度7月末の実績は、CTで 747 件中 18 件、MRIで 320 件中 19 件、RIは 23 件 2 件の利用となっている。

開放型病院の利用状況について、令和5年7月末現在、竹本医院から 3 件利用があり、総利用日数 205 日、月平均稼働率 33.5%令和3年度に近い状況となっています。しかし、その他の施設からの依頼は無い状況となっている。

(3) 令和5年度7月末現在救急医療の提供状況について

令和5年度7月末現在で救急外来を受診し入院となった患者が 118 人、外来で終了した患者が 688 人、合計 786 人の方が受診。前年度より入院が増減なし、外来で 246 人減。

(4) 令和5年度7月末の研修会実績及び現在研修計画等について

開催回数は 28 回、院内参加者 422 人、院外参加者 370、合計 792 人。

次回開催予定

令和5年12月

令和5年度第3回 国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会

<会議概要>

令和5年12月22日(金) 17:00~18:00 場所: 国保水俣市立総合医療センター
 参加者: 眞鍋委員長、永田副委員長、中村委員、石澤委員、吉富委員、岩坂委員、稲田委員、寺岡委員、葦浦委員、小村委員、堤委員、坂本病院事業管理者、阿部院長、松下看護部長、上田総務課長、元村室長、山内係長、大塚技師長、柏木主査、溝上 欠席: 佐渡委員、松本委員、田中委員

資料の概要

(1) 令和5年度10月末現在患者受入状況(患者紹介率及び逆紹介率を含む)

について

令和5年度10月末現在の実績は、紹介患者数2,365人、初診患者数25,049人、時間内救急搬送患者数354人、時間外初診患者数1,104人、診療情報提供数5,425件で、紹介率は65.9%。逆紹介率は151.1%。と回復してきている。

令和5年度10月末現在の診療情報提供書の地域別実績は、紹介総件数は7,340件、令和4年と約70件ほど増加してる。水俣市・出水郡市で昨年と比較して60件程増加しており、芦北郡・熊本県では減少している。逆紹介件数に関しましては令和5年10月末現在では、530件増の6,799件となっており、地域別にみると水俣市・出水郡市・伊佐市・阿久根市で増加、芦北、熊本県で減少している。

※特に質問なし

(2) 令和5年度10月末施設開放状況実績について

高額医療機器の開放状況について、令和5年度10月末の実績は、CTで780件中23件、MRIで394件中36件、RIは25件3件の利用となっている。

開放型病院の利用状況について、令和5年10月末現在、竹本医院から6件利用があり、総利用日数379日、月平均稼働率35.5%令和4年度と比べ増加しています。しかし、その他の施設からの依頼は無い状況が続いています。

(3) 令和5年度10月末現在救急医療の提供状況について

令和5年度10月末現在で救急外来を受診し入院となった患者が759人、外来で終了した患者が3,649人、合計4,408人の方が受診。前年度より入院が約100人減少、外来で420人減少

(4) 令和5年度10月末の研修会実績及び現在研修計画等について

開催回数は47回、院内参加者1,437人、院外参加者550人、合計1,987人。

次回開催予定

令和6年3月

令和5年度第4回 国保水俣市立総合医療センター地域医療支援病院運営委員会

<会議概要>

令和6年3月15日(金) 17:00~18:00 場所: 国保水俣市立総合医療センター

参加者: 眞鍋委員長、永田副委員長、中村委員、石澤委員、吉富委員、岩坂委員、稲田委員、
 葦浦委員、小村委員、堤委員、坂本病院事業管理者、
 阿部院長、松下看護部長、上田総務課長、元村室長、山内係長、大塚技師長、
 柏木主査、溝上 欠席: 松本委員、寺岡委員

資料の概要

(1) 令和5年度1月末現在患者受入状況(患者紹介率及び逆紹介率を含む)

について

令和5年度1月末現在の実績は、紹介患者数3,434人、初診患者数7,233人、時間内救急搬送患者数506人、時間外初診患者数1,618人、診療情報提供数7,627件で、紹介率は67.2%。逆紹介率は149.3%。と回復してきている。

令和5年度1月末現在の診療情報提供書の地域別実績は、紹介総件数は10,386件、令和4年と約940件ほど増加している。熊本県のみ減少している。逆紹介件数にしましては令和5年1月末現在では、1,550件増の9,752件となっており、地域別にみるとすべての地域で増加している。

※特に質問なし

(2) 令和5年度1月末施設開放状況実績について

高額医療機器の開放状況について、令和5年度1月末の実績は、CTで752件中17件、MRIで327件中31件、RIは24件4件の利用となっている。

開放型病院の利用状況について、令和5年10月末現在、竹本医院から9件利用があり、総利用日数454日、月平均稼働率28.7%令和4年度と比べ増加しています。しかし、その他の施設からの依頼は無い状況が続いています。

(3) 令和5年度1月末現在救急医療の提供状況について

令和5年度1月末現在で救急外来を受診し入院となった患者が1,084人、外来で終了した患者が5,235人、合計6,319人の方が受診。前年度より入院が約180人減少、外来で1900人程減少

(4) 令和5年度10月末の研修会実績及び現在研修計画等について

開催回数は67回、院内参加者2,724人、院外参加者768人、合計3,492人。

次回開催予定

令和6年6月

議題4 令和5年度研修会実績について【医療関係者対象】

令和6年3月31日現在

開催年 月 日	研修会・講演会名等	参加者(実績・見込)合計			担当部署
		院内	院外	合計	
令和5年4月6日	新人安全研修	11	0	11	医療安全対策室
令和5年4月17日	新人安全研修(内服管理)	11	0	11	医療安全・薬剤科
令和5年4月18日	医療機器取り扱い:モニター心電図・輸液ポンプ・シリンジポンプ	10	0	10	医療安全・臨床工学科
令和5年4月19日	新人安全研修(注射薬について)	10	0	10	医療安全・看護部
令和5年4月21日	ME機器・酸素療法について	10	0	10	医療安全・臨床工学科
令和5年4月21日	心電図12誘導・モニター心電図	10	0	10	医療安全対策室
令和5年4月24日	感染に関する基礎スタンダードプリコーション	10	6	16	看護部
令和5年4月25日	食事に関する援助 摂食・嚥下の基礎知識	10	5	15	看護部・リハビリ科
令和5年4月25日	食事に関する援助 経管栄養準備と看護	10	5	15	看護部
令和5年4月26日	呼吸に関するケア 吸引(鼻腔・口腔・気管内)	10	7	17	看護部
令和5年4月27日	排泄に関するケア 膀胱留置カテーテル・導尿・浣腸・排便	10	9	19	看護部
令和5年4月27日	救急カンファレンス	11	19	30	水俣市芦北消防本部
令和5年4月28日	安全な移乗・歩行介助	10	3	13	看護部・リハビリ科
令和5年5月23日	インスリン製剤の取り扱い 種類・用法・副作用	10	6	16	看護部
令和5年5月25日	フィジカルアセスメント循環	10	10	20	看護部
令和5年5月25日	フィジカルアセスメント呼吸	10	11	21	看護部
令和5年5月30日	急変時の対応について 一次救命	10	7	17	看護部
令和5年6月7日	水俣市芦北郡医師会学術講演会	6	25	31	水俣市芦北郡医師会
令和5年6月14日	パーキンソン病を考える会	17	13	30	水俣市芦北郡医師会
令和5年6月14日	感染カンファレンス 1回目	5	25	30	感染制御室
令和5年6月16日	令和5年度地域連携懇話会	121	117	238	地域医療支援センター
令和5年6月20日	EMIS(広域災害・救急医療情報システム)研修会	3	18	21	水俣保健所
令和5年6月22日	救急カンファレンス	6	18	24	水俣市芦北消防本部
令和5年7月5日	水俣市芦北郡医師会学術講演会	31	32	63	水俣市芦北郡医師会
令和5年7月13日	腎症貧血治療を考える会	8	9	17	水俣市芦北郡医師会
令和5年7月27日	水俣市芦北エリアIRAE他職種連携フォーラム	16	10	26	水俣市芦北郡医師会
令和5年7月27日	がん薬物療法研修会(院外薬局向け)	20	10	30	薬剤科
令和5年7月31日	糖尿病カードシステム講習会	20	40	60	代謝内科
令和5年8月17日	保険診療に関する講習会	203	0	203	経営情報企画室
令和5年8月27日	芦北健康まつり	5	40	45	代謝内科

議題4 令和5年度研修会実績について【医療関係者対象】

令和6年3月31日現在

開催年 月 日	研修会・講演会名等	参加者(実績・見込)			担当部署
		院内	院外	合計	
令和5年8月31日	水俣市芦北循環器懇話会	4	19	23	水俣市芦北医師会
令和5年9月9日	院内BLS研修	12	0	12	医療安全・看護部
令和5年9月20日	水俣・芦北放射線技師研修会	13	1	14	放射線技術科
令和5年8月20日	ICLSコース	24	1	25	救急運営委員会
令和5年8月24日	救急カンファレンス	9	17	26	水俣市芦北消防本部
令和5年9月21日	くまもとメディカルネットワーク活用研修会	10	15	25	ICT医療推進センター
令和5年10月 ⁵ / ₂₅ 日	院内安全対策・感染対策全体研修(1回目) 「チームステップスについて」ビデオ研修	645	0	645	医療安全・感染制御室
令和5年10月 ³ / ₁₀ 日	IABP勉強会	22	0	22	医療安全・臨床工学技士
令和5年10月5日	臨床検査科医療安全研修「医療安全の基礎知識」	20	0	20	医療安全・看護部
令和5年10月10日	看護部病棟主任・副師長会医療安全研修 「医療安全の基礎知識」	11	0	11	医療安全対策室
令和5年10月12日	肝がん撲滅運動医療従事者向け講座	7	4	11	水俣市芦北医師会
令和5年10月19日	水俣市芦北郡医師会感染症研修会	11	19	30	水俣市芦北郡医師会
令和5年10月26日	救急カンファレンス	10	20	30	水俣市芦北消防本部
令和5年10月26日	急変トレーニング	15	0	15	救急運営委員会
令和5年10月28日	芦北地域リハビリテーション広域支援センター研修 摂食・嚥下に関する研修	0	30	30	リハ技術科
令和5年10月28日	七浦嚥下研修会	25	25	50	歯科医師会
令和5年10月28日	日本医師会生涯教育講座	8	9	17	水俣市芦北郡医師会
令和5年10月30日	西3病棟 医療安全研修「医療安全の基礎知識」	17	0	17	医療安全対策室
令和5年11月1日	感染カンファレンス 2回目	12	11	23	感染制御室
令和5年11月4日	令和5年度緩和ケア研修会	13	0	13	地域医療支援センター
令和5年11月8日	薬剤科 医療安全研修「調剤ミスを低減させるための対策」	10	0	10	医療安全対策室
令和5年11月17日	令和5年度地域包括ケア推進市町村支援事業 認知症対策の推進「事例報告2件」「認知症疾患医療センターの取り組み」	3	71	74	リハ技術科
令和5年11月27～日	第1回抗菌薬適正使用研修	313	0	313	感染制御室
令和5年11月30日	看護部師長会「効果的で持続可能な医療安全対策」	13	0	13	医療安全・看護部
令和5年12月 ¹⁹ / ₁₅ 日	診療用放射線の安全管理研修	422	0	422	放射線技術科
令和5年12月 ¹ / ₁₅ 日	薬剤安全管理研修「処方箋の読み方」	272	0	272	医療安全・薬剤科
令和5年12月6日	緩和ケアについて	10	5	15	看護部
令和5年12月6日	皮膚観察と褥瘡防止について	10	9	19	看護部
令和5年12月6日	水俣・芦北地域看護管理検討会研修会	2	35	37	水俣保健所
令和5年12月6日	水俣市芦北郡医師会学術講演会	12	14	26	水俣市芦北郡医師会

議題4 令和5年度研修会実績について【医療関係者対象】

令和6年3月31日現在

開催年 月 日	研修会・講演会名等	参加者(実績・見込)			担当部署
		院内	院外	合計	
令和5年12月7日	災害看護	9	3	12	看護部
令和5年12月7日	新人研修「よくあるインシデントとその対応」	13	7	20	看護部
令和5年12月14日	水俣市芦北郡エリア肝炎学術講演会	7	7	14	水俣市芦北郡医師会
令和5年12月21日	救急カンファレンス	7	18	25	水俣市芦北消防本部
令和5年12月21日	急変トレーニング	15	0	15	救急運営委員会
令和5年12月19～日	麻薬管理について	114	0	114	医療安全(薬剤科)
令和6年1月31日	感染カンファレンス 3回目	5	23	28	感染制御室
令和6年2月15日	救急カンファレンス	7	16	23	水俣市芦北消防本部
令和6年2月15日	水俣・芦北糖尿病カンファレンス	15	15	30	代謝内科
令和6年2月22日	急変トレーニング	12	0	12	救急運営委員会
令和6年2月未定日	個人情報保護研修	640	0	640	総務係
令和6年2月26-22日	保険診療に関する講習会	232	0	232	経営情報企画室
令和6年3月1-10日	薬剤安全管理研修 「持参薬運送について」	228	0	228	医療安全-薬剤科
令和6年3月8日	臨床倫理に関する研修	72	0	72	総務係
令和6年3月13日	水俣市芦北糖尿病療養支援スキルアップ研修会	20	4	24	糖尿病チーム
令和6年3月18-31日	院内・院外対象「感染対策主体研修(2回目)」 「本人確認に関するアンケート結果について」	640	0	640	医療安全対策室
令和6年3月21-31日	第2回抗菌薬適正使用研修	323	0	323	感染制御室
令和6年3月21-31日	感染カンファレンス 4回目	5	20	25	感染制御室
令和6年3月22日	糖に関する学習会	0	129	129	代謝内科
令和6年3月22日	くまもとメディカルネットワーク研修会	15	25	40	JCT医療推進センター
令和6年3月29日	人工呼吸器研修	19	0	19	医療安全-RST委員会
令和6年3月29日	宮島医院新興感染症対策訓練	0	10	10	感染制御室
令和6年3月29日	水俣・芦北放射線技師研修会	13	1	14	放射線技術科
合計		5,000	1,028	6,028	【83回】

令和5年実績報告

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
保健福祉手続き	82	104	85	85	70	70	79	70	72	74	60	74	923
医療費等分割	8	15	12	5	7	7	2	1	5	9	9	4	84
書類作成	85	79	61	94	58	83	83	67	77	82	77	57	903
孤立支援相談	1	2	1	2	2	2	2	6	4	2	3	0	25
入院調整	24	36	22	23	20	20	20	18	14	21	18	28	261
退院調整	837	831	881	774	921	790	880	921	972	932	837	785	10361
自宅訪問	7	4	7	6	7	7	3	3	9	5	6	13	80
調整会議等	137	147	122	155	129	115	138	158	161	135	135	117	1654
その他の相談	143	186	172	135	153	151	167	148	157	146	146	147	1860
合 計	1324	1404	1363	1279	1367	1249	1350	1408	1483	1386	1277	1261	16151